



## 黒川 大介 展 Daisuke Kurokawa exhibition

会期：2019年3月1日(金)－3月30日(土) 9:00 - 17:00

会場：板室温泉大黒屋サロン

会期中の休館日 5,6,7, 19,20,21日

※展示は宿泊以外の方もご覧いただけます。

板室温泉大黒屋では2019年3月1日から3月30日まで、黒川大介展を開催いたします。黒川大介は、福岡県生まれ、東京ガラス工芸研究所にてガラス制作を学び、文化財修復などで有名な猿江ガラスに勤務後独立。

昨年、栃木県市貝町に転居し工房を設立されました。吹き硝子の技法で作られる作品は、「宙のうつわ」「銀河」「熔変銀河」「星雲」「黒曜」「月のうつわ」「望 金彩」など多様なシリーズで構成され、それぞれに違った表現が特徴的です。

銀の粒を細かく散りばめることによって、まるで宇宙空間のような景色を生み出す代表作である「銀河」のシリーズは、光の当たり方によって表情が変化し、ぐい呑はお酒を注ぐと一層深みが増し、揺らめく美しい景色が楽しめます。

また、近年新たな展開として制作しているシリーズ「星虹」は様々な色のガラス原料を混ぜ合わせて作る器は、まるで隕石のような独特の質感を生み出しています。

本展示では、代表作である「銀河」のシリーズをメインに人気の酒器、ぐい呑、片口、徳利、ロックグラスや鉢、一輪挿しなど個展でしか観られない作品、およそ250点展示致します。栃木県では初の個展となります。この機会にぜひご高覧ください。

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願い致します。  
ご質問等がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

---

## 黒川 大介 Daisuke Kurokawa

- 1982 福岡県生まれ
- 2001 千葉大学工学部デザイン工学科 入学
- 2005 東京ガラス工芸研究所 入学
- 2006 高岡クラフトコンペ 特別賞
- 2007 卒業制作展 大賞・大衆賞
- 2007 東京ガラス工芸研究所 卒業
- 2008 株式会社猿江ガラス スタッフ
- 2010 グラスクラフトトリエンナーレ 2点入選
- 2011 第5回酒の器展 入選
- 2014 フリーで活動をはじめ
- 2016 瀬戸新世紀工芸館でWSを開催
- 2018 栃木県市貝町に工房を設立

### 主な展覧会歴

- 2017 ギャラリー桃青、大阪
- 2015 Memorys Gallery 敬、東京
- 2011 ギャラリー凜、神戸

その他、個展、グループ展多数

